

**資料 2 平成 21 年有期労働契約に関する実態調査（個人調査）の追加集計
（年齢、就業形態）**

1. 追加集計（年齢）

(注) 各母集団は、15～19歳(36名)、20～24歳(242名)、25～29歳(731名)、30～34歳(835名)、35～39歳(834名)、40～44歳(699名)、45～49歳(585名)、50～54歳(395名)、55～59歳(244名)、60～64歳(301名)、65歳以上(98名)

1. 就業形態

年齢	契約社員	期間工(直接雇用)	嘱託社員	短時間のパートタイマー	その他のパートタイマー	派遣労働者	その他	総計
15～19歳	11.1	2.8	2.8	47.2	19.4	16.7	0.0	100.0
20～24歳	24.4	1.7	4.5	14.0	19.0	33.5	2.9	100.0
25～29歳	26.4	1.8	6.0	7.9	11.6	43.6	2.6	100.0
30～34歳	24.7	2.3	3.5	11.1	11.7	45.3	1.4	100.0
35～39歳	24.3	1.7	4.6	14.7	13.1	40.5	1.1	100.0
40～44歳	22.5	1.3	3.4	17.7	16.7	37.9	0.4	100.0
45～49歳	24.4	1.2	5.1	16.6	21.9	28.7	2.1	100.0
50～54歳	28.1	2.0	6.3	19.5	19.5	21.8	2.8	100.0
55～59歳	32.4	3.7	9.8	16.4	22.5	13.1	2.0	100.0
60～64歳	34.9	1.0	25.2	9.0	12.6	13.6	3.7	100.0
65歳以上	39.8	1.0	13.3	13.3	14.3	15.3	3.1	100.0
総計	26.0	1.8	6.3	14.1	15.5	34.6	1.8	100.0

契約社員の割合は、年齢が高くなるにつれて高くなっている。60代以上においては、他の年齢層と比較して嘱託社員の割合が高い。一方、派遣労働者については、20代～40代の割合が相対的に高い。

2. 1回当たりの契約期間

年齢	1ヶ月以内	1ヶ月超～ 2ヶ月以内	2ヶ月超～ 3ヶ月以内	3ヶ月超～ 6ヶ月以内	6ヶ月超～1 年以内	1年超～2年 以内	2年超～3年 以内	3年超	総計
15～19歳	11.1	2.8	19.4	27.8	30.6	8.3	0.0	0.0	100.0
20～24歳	6.6	7.9	15.7	24.8	36.4	6.2	1.2	1.2	100.0
25～29歳	5.6	4.5	20.9	20.7	35.6	8.6	2.3	1.8	100.0
30～34歳	4.8	5.6	23.6	21.3	34.0	7.2	2.0	1.4	100.0
35～39歳	4.2	4.2	21.2	20.5	39.2	7.6	1.4	1.7	100.0
40～44歳	4.4	5.0	19.3	25.0	36.5	7.3	1.6	0.9	100.0
45～49歳	4.8	4.4	13.8	28.2	39.3	7.4	1.0	1.0	100.0
50～54歳	2.8	4.3	10.6	24.1	46.3	7.8	1.3	2.8	100.0
55～59歳	2.5	3.3	9.8	24.6	48.0	8.6	1.6	1.6	100.0
60～64歳	0.3	0.7	6.3	13.3	63.1	13.6	1.0	1.7	100.0
65歳以上	2.0	3.1	4.1	19.4	54.1	15.3	1.0	1.0	100.0
総計	4.3	4.5	17.5	22.5	40.0	8.1	1.6	1.5	100.0

1回の契約期間については、60代以上において、1年超の者の割合が15%を超え、6ヶ月超～1年以内の者の割合も他の年齢層より高い。

3. 年間収入額

年齢	50万円以下	50万円超～ 100万円以下	100万円超～ 200万円以下	200万円超～ 300万円以下	300万円超～ 500万円以下	500万円超～ 1000万円以下	1000万円超	総計
15～19歳	38.9	30.6	16.7	5.6	8.3	0.0	0.0	100.0
20～24歳	8.7	21.5	46.7	17.8	5.0	0.0	0.4	100.0
25～29歳	5.1	13.8	31.9	35.0	14.0	0.3	0.0	100.0
30～34歳	3.5	17.8	29.6	30.9	15.6	2.0	0.6	100.0
35～39歳	6.4	20.4	29.6	24.7	16.4	2.5	0.0	100.0
40～44歳	7.7	23.0	29.3	24.6	11.7	3.6	0.0	100.0
45～49歳	5.5	25.6	33.3	18.3	9.6	6.8	0.9	100.0
50～54歳	4.3	26.8	32.9	17.5	12.4	5.3	0.8	100.0
55～59歳	5.3	18.9	26.6	24.6	15.6	7.8	1.2	100.0
60～64歳	3.7	14.3	28.9	21.9	24.9	6.0	0.3	100.0
65歳以上	8.2	25.5	34.7	19.4	9.2	3.1	0.0	100.0
総計	5.8	20.3	31.2	25.2	13.9	3.3	0.4	100.0

60～64歳においては、300万円超～500万円以下の割合が他の年齢層と比較すると高い。200万円以下が多い点はどの年齢層でも同じである。

4. 主な収入源

年齢	勤務先1カ所からの賃金収入	複数の勤務先からの賃金収入	自らの年金	家族の収入	その他の収入	総計
15～19歳	33.3	5.6	0.0	55.6	5.6	100.0
20～24歳	56.2	15.7	0.0	25.6	2.5	100.0
25～29歳	68.7	9.8	0.0	19.4	2.1	100.0
30～34歳	66.1	10.9	0.0	20.7	2.3	100.0
35～39歳	63.2	12.8	0.0	22.5	1.4	100.0
40～44歳	56.4	9.9	0.0	31.9	1.9	100.0
45～49歳	50.4	13.3	0.0	33.0	3.2	100.0
50～54歳	51.9	13.4	0.0	32.7	2.0	100.0
55～59歳	58.6	5.7	0.0	29.5	6.1	100.0
60～64歳	54.2	3.0	30.6	8.6	3.7	100.0
65歳以上	26.5	1.0	65.3	6.1	1.0	100.0
総計	59.1	10.7	3.1	24.7	2.4	100.0

自らの年金を主な収入源とする割合は、60～64歳は約3割、65歳以上になると3分の2弱となる。

5. 勤務先事業所における正社員との比較

年齢	正社員と同様の職務に従事	正社員よりも高度な内容の職務に従事	正社員とは別の職務であるが、高度でも軽易でもない職務に従事	正社員よりも軽易な職務に従事	事業所に正社員がいない	総計
15～19歳	19.4	13.9	13.9	47.2	5.6	100.0
20～24歳	29.3	3.3	19.8	42.6	5.0	100.0
25～29歳	36.9	2.7	15.7	41.7	2.9	100.0
30～34歳	36.3	4.3	15.8	41.0	2.6	100.0
35～39歳	36.0	4.0	17.6	40.0	2.4	100.0
40～44歳	34.3	3.4	16.9	42.8	2.6	100.0
45～49歳	36.1	5.0	18.8	37.4	2.7	100.0
50～54歳	37.0	4.8	21.8	32.7	3.8	100.0
55～59歳	45.1	7.0	15.6	29.9	2.5	100.0
60～64歳	43.9	6.3	12.0	30.9	7.0	100.0
65歳以上	30.6	11.2	14.3	34.7	9.2	100.0
総計	36.4	4.4	17.0	39.0	3.2	100.0

55～64歳においては、正社員と同様の職務に従事している割合が高い。

6. 有期契約労働者になることを選んだ理由(複数回答 3つまで)

年齢	契約期間が自分の希望にあったから	勤務時間、日数が短く、自分の希望にあったから	仕事の内容、責任の程度が自分の希望にあったから	賃金などの待遇が自分の希望にあったから	正社員と比べると、長く同じ会社に勤める必要がないから	正社員に比べ、勤務時間、仕事の内容が自分の希望にあったから	派遣社員に比べ、直接雇用であり安心感があるから	正社員として働き口がなかったから	その他
15～19歳	33.3	30.6	27.8	33.3	8.3	11.1	11.1	5.6	22.2
20～24歳	20.2	25.2	33.9	22.3	8.3	6.6	5.0	34.7	17.4
25～29歳	18.6	25.4	37.9	18.3	8.2	13.4	5.2	39.4	12.4
30～34歳	16.9	29.2	34.5	21.0	6.7	10.5	7.5	39.3	11.0
35～39歳	17.3	33.1	33.0	18.0	4.3	13.9	6.2	37.6	12.2
40～44歳	15.9	34.2	31.9	16.3	5.4	10.6	6.6	39.5	10.0
45～49歳	12.0	36.9	31.6	17.8	3.4	12.8	6.7	40.9	10.8
50～54歳	9.6	34.2	25.1	15.2	4.1	10.4	5.6	40.8	13.7
55～59歳	7.0	27.9	27.5	13.5	2.5	8.2	7.8	47.1	14.3
60～64歳	12.3	27.2	27.6	12.0	4.0	8.0	6.3	32.9	27.2
65歳以上	11.2	31.6	27.6	7.1	3.1	12.2	4.1	29.6	28.6
総計	15.3	31.0	32.3	17.6	5.4	11.4	6.4	38.7	13.3

60代においては、「正社員として働き口がなかったから」の割合が、他の年齢層（15～19歳を除く）より低く、「その他」の割合が高い。

7. 現在の勤務先での勤続年数

年齢	6ヶ月以内	6ヶ月超～1年以内	1年超～3年以内	3年超～5年以内	5年超～10年以内	10年超	総計
15～19歳	41.7	19.4	33.3	2.8	2.8	0.0	100.0
20～24歳	35.5	22.3	36.0	5.0	1.2	0.0	100.0
25～29歳	28.3	14.0	35.7	14.8	7.1	0.1	100.0
30～34歳	23.6	15.3	31.1	16.0	11.0	2.9	100.0
35～39歳	21.6	11.9	31.3	15.3	13.7	6.2	100.0
40～44歳	19.6	11.7	29.8	15.6	15.6	7.7	100.0
45～49歳	19.1	9.1	27.0	16.1	19.1	9.6	100.0
50～54歳	14.2	8.9	25.3	14.9	22.8	13.9	100.0
55～59歳	9.4	7.8	29.1	22.1	14.3	17.2	100.0
60～64歳	12.0	11.6	22.3	14.0	11.6	28.6	100.0
65歳以上	12.2	6.1	19.4	25.5	25.5	11.2	100.0
総計	21.2	12.4	30.1	15.3	13.4	7.6	100.0

60～64歳は10年超が多いが、65歳以上になると3～10年が多い。

8. 今後も現在の勤務先で働きたいか

年齢	はい、引き続き現在の職場で有期契約労働者として働きたい	はい、ただし正社員として働きたい	いいえ、別の会社で有期契約労働者として働きたい	いいえ、別の会社で正社員として働きたい	いいえ、別の会社で派遣社員として働きたい	いいえ、しばらく働きたくない、引退したい	その他	総計
15～19歳	44.4	16.7	16.7	8.3	2.8	5.6	5.6	100.0
20～24歳	40.9	21.9	4.1	19.0	1.7	3.3	9.1	100.0
25～29歳	38.4	23.4	2.9	21.2	3.4	4.0	6.7	100.0
30～34歳	42.6	23.0	3.7	19.0	3.5	3.4	4.8	100.0
35～39歳	46.6	22.1	2.6	14.7	3.4	2.3	8.3	100.0
40～44歳	49.1	17.7	3.4	18.9	2.9	1.6	6.4	100.0
45～49歳	60.7	15.9	4.1	13.0	1.4	0.5	4.4	100.0
50～54歳	58.2	17.0	2.8	12.9	1.5	1.8	5.8	100.0
55～59歳	68.9	11.1	3.7	7.0	0.8	4.9	3.7	100.0
60～64歳	79.1	3.3	2.3	1.3	1.7	7.6	4.7	100.0
65歳以上	70.4	2.0	3.1	4.1	1.0	12.2	7.1	100.0
総計	50.9	18.6	3.4	15.4	2.6	3.1	6.1	100.0

60歳以上においては、「引き続き現在の職場で有期契約労働者として働きたい」の割合が非常に高く、また、「引退したい」の割合も高い。

9. 満足して働いているか

年齢	満足している	不満である	総計
15～19歳	69.4	30.6	100.0
20～24歳	61.2	38.8	100.0
25～29歳	57.7	42.3	100.0
30～34歳	55.0	45.0	100.0
35～39歳	52.9	47.1	100.0
40～44歳	52.8	47.2	100.0
45～49歳	52.6	47.4	100.0
50～54歳	49.4	50.6	100.0
55～59歳	52.0	48.0	100.0
60～64歳	72.8	27.2	100.0
65歳以上	74.5	25.5	100.0
総計	55.7	44.3	100.0

現在の勤務環境に満足している者の割合は、60歳以上においては、他の年齢層より高い。

10. 満足している理由(9. で「満足している」と回答した者を対象、最大3つまでの複数選択)

年齢	失業の心配 は当面ない から	賃金水準に 満足してい るから	労働時間、 日数が自分 の希望に合 致している から	正社員に比 べて責任が 軽く、残業が 少ないから	休暇制度や 福利厚生に 満足してい るから	職場の人間 関係が良い から	契約期間が 自分の希望 に合致して いるから	頑張れば正 社員などに ステップアッ プできるから	その他
15～19歳	28.0	28.0	44.0	24.0	12.0	44.0	12.0	16.0	4.0
20～24歳	27.0	31.8	48.0	25.7	14.2	41.2	11.5	4.7	10.8
25～29歳	28.2	28.9	54.0	28.0	15.9	45.7	9.5	6.9	6.9
30～34歳	27.0	23.5	56.4	28.3	15.7	41.2	12.0	8.9	9.2
35～39歳	28.3	25.4	63.5	27.9	19.0	42.4	7.9	5.7	9.1
40～44歳	29.5	24.4	66.9	30.9	10.8	39.0	10.3	4.1	7.6
45～49歳	30.5	20.5	65.3	27.6	15.3	44.8	13.0	3.2	6.8
50～54歳	40.0	28.7	66.2	19.0	19.5	32.3	13.3	1.5	5.6
55～59歳	47.2	23.6	62.2	20.5	18.1	26.8	11.8	3.1	7.1
60～64歳	42.5	20.5	59.8	24.7	18.3	25.6	21.0	0.5	9.1
65歳以上	32.9	16.4	71.2	27.4	8.2	28.8	30.1	0.0	6.8
総計	31.3	24.8	60.6	27.0	15.8	39.4	12.1	5.0	8.0

60歳以上においては、他の年齢層と比較して、「契約期間が自分の希望に合致しているから」とする割合が高い。

11. 不満である理由(9. で「不満である」と回答した者を対象、最大3つまでの複数選択)

年齢	いつ解雇・ 雇止めされ るかわから ないから	契約期間が 短く、長く働 けないから	賃金水準が 正社員に比 べて低いから	賃金の絶対 水準が低い から	労働時間、 日数が自分 の希望に合 致していな いから	休暇制度や 福利厚生が よくないから	責任が重く、 残業が多い から	職場の人間 関係が悪い から	契約期間が 自分の希望 に合致して いないから	頑張っても ステップアッ プが見込め ないから	その他
15～19歳	27.3	0.0	9.1	18.2	36.4	18.2	18.2	36.4	0.0	36.4	9.1
20～24歳	27.7	17.0	35.1	41.5	22.3	14.9	11.7	17.0	2.1	25.5	13.8
25～29歳	36.9	12.6	41.4	33.3	11.0	13.9	11.0	16.8	3.2	44.7	11.7
30～34歳	41.8	10.1	40.7	38.0	10.6	14.6	10.9	16.8	2.4	46.5	8.8
35～39歳	47.6	13.0	41.0	35.1	10.4	13.0	9.9	15.3	3.1	42.0	11.5
40～44歳	41.2	11.5	39.4	32.7	12.7	13.6	8.8	17.3	2.7	43.9	10.0
45～49歳	48.4	12.6	40.8	37.5	14.4	14.8	15.2	15.2	5.1	39.7	8.3
50～54歳	39.0	13.5	36.0	41.5	18.0	13.5	12.0	14.0	3.0	40.5	11.5
55～59歳	37.6	6.0	44.4	41.9	15.4	23.9	12.0	12.0	5.1	44.4	5.1
60～64歳	29.3	14.6	41.5	40.2	11.0	17.1	11.0	15.9	0.0	31.7	4.9
65歳以上	24.0	12.0	28.0	68.0	20.0	12.0	4.0	12.0	8.0	36.0	12.0
総計	41.1	12.0	39.9	37.0	13.1	14.6	11.1	15.9	3.2	42.0	9.9

65歳以上では、「賃金の絶対水準が低いから」の割合が高い。60歳以上では、「いつ解雇・雇止めされるかわからない」の割合は、25～59歳と比較すると低い。

12. 正社員と比べた基本給の水準

年齢	比較対象となる正社員の水準を上回る	正社員と同水準	正社員に比べて少し低い	正社員と比べてかなり低い	わからない	総計
15～19歳	2.9	17.6	14.7	38.2	26.5	100.0
20～24歳	3.5	11.7	30.0	35.2	19.6	100.0
25～29歳	3.8	8.2	26.9	42.5	18.6	100.0
30～34歳	4.2	11.3	22.1	46.5	15.9	100.0
35～39歳	3.7	7.5	22.1	48.6	18.1	100.0
40～44歳	5.1	8.7	17.3	47.7	21.1	100.0
45～49歳	5.3	9.7	20.6	50.4	14.1	100.0
50～54歳	5.5	8.2	13.2	55.8	17.4	100.0
55～59歳	3.4	8.4	21.0	50.8	16.4	100.0
60～64歳	4.3	8.2	18.9	56.4	12.1	100.0
65歳以上	4.5	5.6	11.2	52.8	25.8	100.0
総計	4.3	9.0	21.1	48.0	17.5	100.0

「正社員と比べてかなり低い」とする者の割合は、おおむね年齢層が高いほど高くなる。

13. 現在の労働契約についてもっとも改善してほしいと思う点

年齢	正社員として雇用してほしい	現在の有期契約のまま でよいから、更新を続け、長期間働きたい	正社員のような責任の 重い仕事はしたくないが、安定した雇用形態としてほしい	賃金等の労働条件を改善してほしい	会社の職業訓練を充実させてほしい	特に改めてもらう必要はない	その他	総計
15～19歳	16.7	16.7	13.9	11.1	5.6	30.6	5.6	100.0
20～24歳	28.9	11.6	8.3	22.7	2.1	18.2	8.3	100.0
25～29歳	28.5	15.7	10.1	20.1	2.5	17.4	5.7	100.0
30～34歳	29.6	17.7	11.4	21.4	2.4	12.7	4.8	100.0
35～39歳	25.3	20.4	12.0	23.0	1.6	13.5	4.2	100.0
40～44歳	21.9	21.0	11.0	25.6	1.4	13.6	5.4	100.0
45～49歳	17.9	26.2	14.2	24.1	1.5	12.1	3.9	100.0
50～54歳	17.0	21.5	10.4	31.6	1.0	12.7	5.8	100.0
55～59歳	12.3	24.6	6.1	36.5	1.6	14.8	4.1	100.0
60～64歳	1.7	22.3	8.3	30.6	1.0	31.6	4.7	100.0
65歳以上	2.0	28.6	3.1	27.6	0.0	35.7	3.1	100.0
総計	22.1	20.1	10.8	24.6	1.8	15.7	5.0	100.0

60歳以上においては、「正社員として雇用してほしい」はほとんどなく、「特に改めてもらう必要がない」が3割を超え他の年齢層より高い。

2. 追加集計（就業形態）

(注)「就業形態」は呼称によるものである。(各母集団は、契約社員(1299人)、期間工(88人)、嘱託社員(315人)、短時間のパートタイマー(703人)、その他のパートタイマー(774名)、派遣労働者(1729名)、その他(92名))

1. 1回当たりの契約期間

就業形態	1ヶ月以内	1ヶ月超～ 2ヶ月以内	2ヶ月超～ 3ヶ月以内	3ヶ月超～ 6ヶ月以内	6ヶ月超～1 年以内	1年超～2年 以内	2年超～3年 以内	3年超	総計
契約社員	1.5	1.1	6.5	18.7	54.7	12.8	1.9	2.8	100.0
期間工(直接雇用)	6.8	8.0	15.9	28.4	34.1	4.5	1.1	1.1	100.0
嘱託社員	1.0	0.3	3.5	9.8	69.2	10.5	3.2	2.5	100.0
短時間のパートタイマー	2.7	5.1	10.4	33.0	39.5	7.5	1.0	0.7	100.0
その他のパートタイマー	3.2	4.7	10.3	27.1	44.6	7.5	1.6	1.0	100.0
派遣労働者	8.1	7.6	35.5	21.5	20.8	4.7	1.0	0.9	100.0
その他	3.3	1.1	1.1	13.0	60.9	12.0	6.5	2.2	100.0
総計	4.3	4.5	17.5	22.5	40.0	8.1	1.6	1.5	100.0

契約社員、嘱託社員の契約期間は、1年超の割合が1割を超えるなど、他の就業形態よりも相対的に長い。

2. 年間収入

就業形態	50万円以下	50万円超～ 100万円以下	100万円超～ 200万円以下	200万円超～ 300万円以下	300万円超～ 500万円以下	500万円超～ 1000万円以下	1000万円超	総計
契約社員	1.9	6.8	29.9	30.5	23.4	6.9	0.6	100.0
期間工(直接雇用)	9.1	11.4	34.1	22.7	20.5	2.3	0.0	100.0
嘱託社員	4.8	9.2	28.6	27.6	21.6	7.0	1.3	100.0
短時間のパートタイマー	14.7	59.2	23.3	1.7	1.0	0.0	0.1	100.0
その他のパートタイマー	5.7	28.9	49.4	11.5	3.4	1.0	0.1	100.0
派遣労働者	4.9	13.5	27.3	36.8	14.9	2.4	0.2	100.0
その他	10.9	15.2	38.0	18.5	13.0	3.3	1.1	100.0
総計	5.8	20.3	31.2	25.2	13.9	3.3	0.4	100.0

短時間のパートタイマーは、100万円以下の収入の者の割合が7割を超える。契約社員、嘱託社員の収入は、100～200万、200～300万の間が多い。

3. 主な収入源

就業形態	勤務先1カ 所からの賃 金収入	複数の勤務 先からの賃 金収入	自らの年金	家族の収入	その他の収 入	総計
契約社員	71.3	8.2	3.5	14.5	2.5	100.0
期間工(直接雇用)	65.9	10.2	2.3	18.2	3.4	100.0
嘱託社員	56.5	13.7	10.2	17.8	1.9	100.0
短時間のパートタイマー	32.9	10.0	3.3	51.5	2.4	100.0
その他のパートタイマー	51.3	9.3	3.4	33.1	3.0	100.0
派遣労働者	64.8	13.0	1.2	19.0	2.1	100.0
その他	48.9	8.7	8.7	30.4	3.3	100.0
総計	59.1	10.7	3.1	24.7	2.4	100.0

短時間のパートタイマーは、家族の収入が主な収入源である割合が5割を超える。嘱託社員は、約10%が自らの年金が主な収入源。

4. 勤務先事業所における正社員との比較

就業形態	正社員と同様の職務に従事	正社員よりも高度な内容の職務に従事	正社員とは別の職務であるが、高度でも軽易でもない職務に従事	正社員よりも軽易な職務に従事	事業所に正社員がいない	総計
契約社員	53.0	5.1	16.3	22.5	3.2	100.0
期間工(直接雇用)	48.9	5.7	13.6	25.0	6.8	100.0
嘱託社員	40.3	7.9	19.0	28.6	4.1	100.0
短時間のパートタイマー	20.2	1.4	16.9	58.0	3.4	100.0
その他のパートタイマー	23.9	2.1	18.7	50.8	4.5	100.0
派遣労働者	34.8	5.3	16.6	41.0	2.3	100.0
その他	35.9	7.6	15.2	37.0	4.3	100.0
総計	36.4	4.4	17.0	39.0	3.2	100.0

契約社員、期間工、嘱託社員は、「正社員と同様の職務に従事」している者が、約4～5割。パートタイマーでは、「正社員よりも軽易な職務に従事」している者が5割以上。

5. 有期契約労働者になることを選んだ理由(複数回答 3つまで)

就業形態	契約期間が自分の希望にあったから	勤務時間、日数が短く、自分の希望にあったから	仕事の内容、責任の程度が自分の希望にあったから	賃金などの待遇が自分の希望にあったから	正社員と比べると、長く同じ会社に勤める必要がないから	正社員に比べ、勤務時間、仕事の内容が自分の希望にあったから	派遣社員に比べ、直接雇用であり安心感があるから	正社員として働き口がなかったから	その他
契約社員	10.9	17.2	29.3	17.3	4.3	8.5	9.8	47.7	16.3
期間工(直接雇用)	14.8	13.6	31.8	17.0	4.5	4.5	20.5	48.9	17.0
嘱託社員	12.1	23.5	30.2	10.2	1.3	10.5	7.9	34.3	27.0
短時間のパートタイマー	16.5	61.7	30.4	17.9	3.3	15.5	6.5	19.6	10.7
その他のパートタイマー	13.7	41.5	33.1	15.2	4.0	11.4	7.2	32.8	13.3
派遣労働者	20.0	26.6	34.7	20.3	8.7	12.4	2.4	42.8	8.6
その他	7.6	26.1	45.7	13.0	1.1	9.8	4.3	34.8	31.5
総計	15.3	31.0	32.3	17.6	5.4	11.4	6.4	38.7	13.3

パートタイマーでは、「勤務時間、日数が短く、自分の希望にあったから」が最も多い。「正社員として働き口がなかったから」は、期間工、契約社員で5割弱、派遣社員で4割強となっている。

6. 現在の勤務先での勤続年数

就業形態	6ヶ月以内	6ヶ月～1年	1年超～3年以内	3年超～5年以内	5年超～10年以内	10年超	総計
契約社員	14.3	10.2	30.5	18.2	15.4	11.5	100.0
期間工(直接雇用)	38.6	10.2	26.1	10.2	9.1	5.7	100.0
嘱託社員	16.5	7.0	25.1	15.6	16.2	19.7	100.0
短時間のパートタイマー	21.5	11.8	29.7	15.5	15.4	6.1	100.0
その他のパートタイマー	18.0	10.2	27.0	16.3	18.7	9.8	100.0
派遣労働者	27.0	16.8	32.6	13.2	8.4	2.1	100.0
その他	35.9	5.4	27.2	9.8	10.9	10.9	100.0
総計	21.2	12.4	30.1	15.3	13.4	7.6	100.0

期間工は6ヶ月以内の者が約4割で最も多い。契約社員、嘱託社員、パートタイマー、派遣労働者は、1年超～3年以内が約3割で最も多い。

7. 今後も現在の勤務先で働きたいか

就業形態	引き続き現在の職場で 有期労働者として	現在の職場 で正社員として	別の会社で 有期労働者として	別の会社で 正社員として	別の会社で 派遣社員として	しばらく働き たくない、引 退したい	その他	総計
契約社員	45.1	26.1	2.8	15.8	0.6	3.2	6.4	100.0
期間工(直接雇用)	42.0	36.4	2.3	9.1	0.0	1.1	9.1	100.0
嘱託社員	54.6	16.8	1.0	14.3	0.6	5.4	7.3	100.0
短時間のパートタイマー	66.6	5.7	6.0	10.4	1.0	3.4	7.0	100.0
その他のパートタイマー	60.1	9.9	4.3	13.6	0.9	3.9	7.4	100.0
派遣労働者	44.8	20.8	2.8	18.9	6.1	2.3	4.4	100.0
その他	45.7	30.4	3.3	8.7	0.0	1.1	10.9	100.0
総計	50.9	18.6	3.4	15.4	2.6	3.1	6.1	100.0

「引き続き現在の職場で有期労働者として」が、短時間及びその他のパートタイマーで6割以上、嘱託社員で5割以上、その他の就業形態でも4割以上である。「現在の職場で正社員として」は、期間工で4割弱、契約社員で3割弱である。

8. 更新回数に上限がある場合の上限回数

就業形態	0回	1回	2回	3回	4回	5回	6回～10回	10回以上
契約社員	4.2	14.1	23.9	14.1	15.5	19.7	7.0	1.4
期間工(直接雇用)	0.0	0.0	10.0	30.0	10.0	30.0	20.0	0.0
嘱託社員	4.7	9.3	9.3	11.6	34.9	23.3	7.0	0.0
短時間のパートタイマー	0.0	16.7	22.2	5.6	11.1	33.3	11.1	0.0
その他のパートタイマー	9.5	23.8	19.0	4.8	9.5	14.3	14.3	4.8
派遣労働者	6.5	10.9	19.6	30.4	13.0	10.9	2.2	6.5
その他	7.7	7.7	30.8	30.8	7.7	15.4	0.0	0.0
総計	5.0	12.6	19.4	17.1	17.1	19.4	7.2	2.3

嘱託社員の更新回数の上限は、4回と5回を併せると6割近い。

9. 勤続年数の上限がある場合の上限

就業形態	1年以内	1年超～3年以内	3年超～5年以内	5年超～10年以内	10年超	総計
契約社員	13.7	38.9	33.7	8.4	5.3	100.0
期間工(直接雇用)	7.1	71.4	14.3	7.1	0.0	100.0
嘱託社員	3.8	35.8	41.5	15.1	3.8	100.0
短時間のパートタイマー	5.3	42.1	42.1	10.5	0.0	100.0
その他のパートタイマー	18.9	40.5	37.8	0.0	2.7	100.0
派遣労働者	12.1	76.5	6.7	3.4	1.3	100.0
その他	29.4	41.2	29.4	0.0	0.0	100.0
総計	12.2	54.7	24.2	6.3	2.6	100.0

1年超～3年以内の割合がどの就業形態においても高いが、特に、期間工、派遣労働者はともに7割を超える。

10. 満足して働いているか

就業形態	満足している	不満である	総計
契約社員	52.5	47.5	100.0
期間工(直接雇用)	52.3	47.7	100.0
嘱託社員	60.3	39.7	100.0
短時間のパートタイマー	65.3	34.7	100.0
その他のパートタイマー	59.7	40.3	100.0
派遣労働者	51.6	48.4	100.0
その他	59.8	40.2	100.0
総計	55.7	44.3	100.0

11. 満足している理由(10. で「満足している」と回答した者を対象、最大3つまでの複数選択)

就業形態	失業の心配は当面ないから	賃金水準に満足しているから	労働時間、日数が自分の希望に合致しているから	正社員に比べて責任が軽く、残業が少ないから	休暇制度や福利厚生に満足しているから	職場の人間関係が良いから	契約期間が自分の希望に合致しているから	頑張れば正社員などにステップアップできるから	その他
契約社員	36.4	26.8	54.3	17.3	24.5	35.8	12.8	8.8	9.4
期間工(直接雇用)	47.8	26.1	41.3	10.9	23.9	47.8	4.3	8.7	6.5
嘱託社員	37.4	25.3	50.0	24.2	24.2	36.3	13.7	2.1	12.6
短時間のパートタイマー	25.5	22.7	78.0	30.3	10.7	38.1	8.5	2.0	6.8
その他のパートタイマー	34.0	21.6	68.0	29.2	13.2	40.9	14.9	4.1	6.7
派遣労働者	27.5	26.0	56.1	33.0	10.5	42.4	12.0	4.6	6.5
その他	23.6	23.6	58.2	25.5	23.6	36.4	12.7	3.6	20.0
総計	31.3	24.8	60.6	27.0	15.8	39.4	12.1	5.0	8.0

契約社員、期間工、嘱託社員は、「失業の心配がない」とする割合が約4割前後と比較的高い。パートタイマーは、「労働時間、日数が自分の希望に合致している」とする割合が高い。

12. 不満である理由(10. で「不満である」と回答した者を対象、最大3つまでの複数選択)

就業形態	いつ解雇・ 雇止めされるかわからないから	契約期間が 短く、長く働 けないから	賃金水準が 正社員に比 べて低いから	賃金の絶対 水準が低い から	労働時間、 日数が自分 の希望に合 致していな いから	休暇制度や 福利厚生が よくないから	責任が重く、 残業が多い から	職場の人間 関係が悪い から	契約期間が 自分の希望 に合致して いないから	頑張っても ステップアッ プが見込め ないから	その他
契約社員	42.0	8.6	46.8	40.0	9.7	13.6	13.6	15.2	4.1	43.8	9.4
期間工(直接雇用)	38.1	19.0	38.1	38.1	14.3	21.4	2.4	11.9	2.4	40.5	7.1
嘱託社員	33.6	10.4	44.8	37.6	8.0	16.0	14.4	15.2	2.4	45.6	10.4
短時間のパートタイマー	20.9	8.2	21.3	37.3	25.0	17.6	14.8	20.9	1.6	40.2	12.3
その他のパートタイマー	29.2	7.7	35.6	42.0	16.7	19.6	14.1	15.7	2.6	43.6	12.5
派遣労働者	52.4	16.6	41.1	32.7	11.5	11.7	7.3	15.5	3.3	39.9	8.8
その他	29.7	24.3	43.2	35.1	13.5	21.6	5.4	10.8	2.7	45.9	8.1
総計	41.1	12.0	39.9	37.0	13.1	14.6	11.1	15.9	3.2	42.0	9.9

「いつ解雇・雇止めされるかわからないから」は、派遣労働者が5割超、契約社員、期間工が約4割、嘱託社員が約3割。

「契約期間が短く、長く働けないから」は、期間工、派遣労働者に多い。

「賃金水準が正社員に比べて低いから」は、短時間のパートタイマーで約2割と他の就業形態よりも少ない。

13. 正社員と比べた基本給の水準

就業形態	比較対象となる正社員 の水準を上 回る	正社員と同 水準	正社員に比 べて少し低 い	正社員と比 べてかなり 低い	わからない	総計
契約社員	5.6	13.0	24.8	43.0	13.6	100.0
期間工(直接雇用)	7.3	17.1	26.8	35.4	13.4	100.0
嘱託社員	5.6	7.3	17.5	57.0	12.6	100.0
短時間のパートタイマー	1.3	3.8	16.2	54.8	23.9	100.0
その他のパートタイマー	3.5	4.7	20.8	53.9	17.1	100.0
派遣労働者	4.6	9.8	21.2	45.3	19.1	100.0
その他	5.7	12.5	14.8	47.7	19.3	100.0
総計	4.3	9.0	21.1	48.0	17.5	100.0

「正社員と同水準」とする割合は、契約社員、期間工において高い。

「正社員と比べてかなり低い」は、おおむね4割～6割であるが、期間工は比較的少ない。

14. 正社員転換制度の有無

就業形態	ある	ない	わからない	総計
契約社員	34.9	41.0	24.1	100.0
期間工(直接雇用)	25.0	47.7	27.3	100.0
嘱託社員	12.7	67.9	19.4	100.0
短時間のパートタイマー	27.5	38.1	34.4	100.0
その他のパートタイマー	26.9	42.4	30.7	100.0
派遣労働者	19.9	53.8	26.3	100.0
その他	8.7	70.7	20.7	100.0
総計	25.4	47.6	27.0	100.0

契約社員では約 35%、その他の就業形態でもおおむね 2割～3割が正社員転換制度があるが、嘱託社員については、12.7%しかない。

15. 現在の労働契約についてもっとも改善してほしいと思う点

就業形態	正社員として雇用してほしい	現在の有期契約のまま でよいから、更新を 続け、長期間働きたい	正社員のような責任の 重い仕事はしたくない が、安定した雇用形態と してほしい	賃金等の労働条件を改 善してほしい	会社の職業訓練を充実 させてほしい	特に改めて もらう必要はない	その他	総計
契約社員	29.5	18.7	8.8	23.9	1.4	13.1	4.6	100.0
期間工(直接雇用)	34.1	12.5	6.8	23.9	3.4	17.0	2.3	100.0
嘱託社員	18.1	21.3	9.5	26.3	1.6	18.7	4.4	100.0
短時間のパートタイマー	6.1	21.8	11.9	28.2	1.4	23.8	6.8	100.0
その他のパートタイマー	12.0	19.1	12.3	31.7	3.1	17.2	4.7	100.0
派遣労働者	27.6	20.9	11.7	20.4	1.6	12.9	4.9	100.0
その他	21.7	26.1	7.6	20.7	0.0	17.4	6.5	100.0
総計	22.1	20.1	10.8	24.6	1.8	15.7	5.0	100.0

「正社員として雇用してほしい」の割合は、期間工、契約社員、派遣労働者で、それぞれ約3割と、他の就業形態より高い。「特に改めてもらう必要はない」は、短時間のパートタイマーが最も高い。

16. 解雇・雇止めの経験

就業形態	解雇・雇止めの経験がある	自分にはないが、同僚に解雇・雇止めがあった	自分にも同僚にもなかった	総計
契約社員	16.9	33.6	49.5	100.0
期間工(直接雇用)	28.4	27.3	44.3	100.0
嘱託社員	12.1	25.4	62.5	100.0
短時間のパートタイマー	14.5	21.5	64.0	100.0
その他のパートタイマー	18.2	24.8	57.0	100.0
派遣労働者	28.9	33.1	38.1	100.0
その他	13.0	19.6	67.4	100.0
総計	20.7	29.5	49.8	100.0

解雇・雇止めの経験がある者の割合は、派遣労働者、期間工が約3割と他の就業形態より高い。